

おわりに

本冊子を最後まで読んでいただきありがとうございました。本年度は拡大する「ワンマン運転」について取り上げ、その現状について考察してきました。関西の私鉄・公営交通のワンマン運転を取り上げただけでもかなりの路線数になり、分量も多くなったという点からも、いかに「ワンマン運転」が拡大してきたのかがよく分かるような感じがします。少子化などの影響を受けて利用客が減少している路線は全国に数多くあり、今後も経費削減の一環として「ワンマン運転」の導入が進んでいくのではないのでしょうか。

最後になりましたが、本年度のこの「あおい」作成にご協力いただきました皆様に篤く御礼申し上げます。

2010年度研究部長

葵 研究発表号（通算 287 巻）

2010年12月31日 初版 1刷発行

発行人：2010年度総務

編集人：2010年度研究部長

発行：京都大学鉄道研究会

〒606-8501 京都大学学生部学生課教養係気付

URL： <http://kurenet.web.fc2.com/>

Email： tekken@kyoto.office.to

©京都大学鉄道研究会 2010

本文の全部もしくは一部を無断で複製・転載することを禁じます。